

地域密着型金融推進計画の進捗状況（要約版）

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況
		18年度上期	18年度下期	17年4月～19年3月
I. 事業再生・中小企業金融の円滑化に向けた取組み				
1. 創業・新事業支援機能等の強化				
(1) 融資審査態勢の強化等	1. 地場産業の主力を占めている漁業・水産加工業に対する融資審査強化のため、審査部と営業店が連携して、情報の蓄積・共有化をはかり、融資審査態勢の強化を図る 2. 大口与信先に対し、業況ヒアリングを実施し、債務者管理の強化を図る	1. 取引先への事前モニタリングの実施 2. 審査部と営業店の情報連絡会議実施 3. 取引先への3ヶ月毎、業況ヒアリングの実施	1. 左記取組みと同様	1. 水産加工業者に対し、鮭、助宗、ホタテ加工のモニタリングを実施 鮭加工先 24件 助宗加工先 39件 ホタテ加工先 95件 その他水産加工物 54件 2. 審査部と当該営業店による水産関連情報連絡会議の実施し、情報の共有化を図る
(2) 産学官の更なる連携強化等	1. 北海道地区産業クラスター金融会議に参加、情報入手 2. 有望な研究開発型企業と優良案件の発掘に努める	1. 同会議よりの情報入手 2. 優良案件の発掘	1. 左記取組みと同様	1. 平成17年7月6日、リレーションシップバンキング連携研修会へ参加し、情報収集および意見交換を実施 2. 平成17年7月7日、北海道立工業技術センター研究成果発表会へ参加し、情報収集および意見交換を実施 3. 平成17年11月15日、第12回北海道地区産業クラスターサポート金融会議へ参加し、情報収集及び意見交換を実施 4. 平成18年 6月27日、第14回北海道地区産業クラスターサポート金融会議へ参加し、情報収集及び意見交換を実施 5. 平成18年10月27日、第16回北海道地区産業クラスターサポート金融会議へ参加し、情報収集及び意見交換を実施 6. 平成18年11月17日、第17回北海道地区産業クラスターサポート金融会議へ参加し、情報収集及び意見交換を実施
(3) 地域におけるベンチャー企業向け業務	1. ベンチャー企業支援資金「KITAI」（期待）の取扱を継続実施	1. ベンチャー企業支援資金「KITAI」（期待）の取扱を継続実施	1. 左記取組みと同様	1. 平成15年6月より、ベンチャー企業支援資金「KITAI」（期待）を発売 平成17年4月～平成19年3月 取扱件数 18件
2. 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化				

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況
		18年度上期	18年度下期	17年4月～19年3月
(1) 中小企業に対する、情報提供の一層の強化等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会員の増強を図る 2. 各種行事（総会、研修会、講演会等）の継続実施 3. 展示・商談会へ参加し、企業の支援を図る 	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成17年5月20日、おしま経営研究会の総会及び講演会を実施 2. 平成17年10月20日、「しんきん いいものフェア」へ参加 3. 平成18年1月20日、おしま経営研究会の新春経営セミナーを実施 4. 平成19年2月17日、おしま経営研究会の総会及び講演会を実施 5. おしま経営研究会会員 13名増
(2) 中小企業支援スキルの向上を目的とした取組みの強化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 理事長が主催する若手幹部養成講座としての「いとう塾」や本部集合研修の開催 2. AFP、FP（ファイナンシャルプランナー）資格者養成 3. 外部研修への参加による職員のスキルアップ 	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成17年4月16日 「本部集合研修」開催 2. 平成17年9月10日 「いとう塾」開催 3. 平成17年9月 4日 FP技能検定受験 4. 平成17年10月29日 「本部集合研修」開催 5. 平成17年11月13日 「本部集合研修」開催 6. 平成18年1月14日 「本部集合研修」開催 7. 平成18年1月22日 FP技能検定受験 8. 平成18年8月16日 「本部集合研修」開催 9. 平成18年9月10日 FP技能検定受験 10. 平成18年9月23日 「本部集合研修」開催 11. 平成18年12月1日 「いとう塾」開催 12. 平成19年1月28日 FP技能検定受験 13. 全信協および北信協外部研修参加

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況
		18年度上期	18年度下期	17年4月～19年3月
(3) 要注意先債権等の健全債権化等に向けた取組みの強化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 要注意先以下の債務者に関し、営業店は「分類貸出先の経営改善報告書」を作成し、指導を実施する 2. 経営改善可能な債務者については、審査部が主体となり、経営改善計画等のヒアリングを実施する 3. 北信協の企業再生支援講座等の研修に積極的に参加 	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「分類貸出先の経営改善報告書」を作成させ、経営指導を実施 2. 経営改善支援取組先49先の選定を実施 3. 平成17年9月29日、平成18年2月10日、平成18年9月15日、平成19年3月15日、北海道地区しんきん企業支援研究会に参加 4. 全信協、北信協主催の企業再生支援講座及び目利き力養成講座に参加 5. 平成17年11月10日、北海道中小企業再生支援協議会主催の金融懇談会へ参加 6. 平成17年11月21日・22日、中小企業大学校主催の地域金融機関職員研修へ参加 7. 平成18年11月20日～22日、信金中央金庫主催の中小企業経営改善支援実務研修へ参加
(4) 健全債権化等の強化に関する実績の公表等	1. 経営改善支援取組先数及び経営改善実施先についてのランクアップ先数、ランクダウン先数を年度毎にホームページで公表する	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 経営改善支援取組先49先の選定を実施
3. 事業再生に向けた積極的取組み				
(1) 金融実務に係る専門的人材・ノウハウの活用	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本部集合研修や「いとう塾」の開催 2. 「企業再生支援講座」等へ積極的に参加 3. 道立工業センターや中小企業再生支援協議会等主催の各種セミナーに参加 	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成17年4月16日「本部集合研修」開催 2. 平成17年9月10日「いとう塾」開催 3. 平成17年10月29日「本部集合研修」開催 4. 平成17年11月13日「本部集合研修」開催 5. 平成18年1月14日「本部集合研修」開催 6. 北海道工業技術センター等主催のセミナーへ参加 7. 全国信用金庫協会主催の目利き力養成口座へ参加 8. 平成18年8月16日「本部集合研修」開催

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況
		18年度上期	18年度下期	17年4月～19年3月
(2) 再生支援実績に関する情報開示の拡充、再生ノウハウ共有化の一層の推進	1. 北海道地区しんきん企業支援研究会へ積極的に参加する	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 平成17年9月29日、平成18年2月10日、平成18年9月15日、平成19年3月15日、北海道地区しんきん企業支援研究会に参加し、情報交換を実施
4. 担保・保証に過度に依存しない融資の促進				
(1) 不動産担保・保証に過度に依存しない融資を促進するための手法の拡充	1. 取引先への定期訪問による業況把握 2. 決算書及び試算表による事後確認 3. 財務データの蓄積 4. 信用格付の導入の検討	1. 取引先訪問 2. 決算書、試算表分析 3. 信用格付の導入の検討 4. 信金共同事務センターシステムへの財務データの蓄積	1. 左記取組みと同様	1. 財務計数推移表の作成による、業況把握を実施 2. 信金共同事務センターへの財務データの蓄積を実施 3. 信用格付については、信金共同事務センターと導入に向け、打合せ会を実施
(2) 中小企業の資金調達手法の多様化等	1. 売掛債権担保貸出の取扱実施 2. 「おしま特保Ⅱ」の推進	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 「売掛債権担保貸出」 取扱実績 10件 2. 「おしま特保Ⅱ・Ⅲ」 取扱実績 67件
5. 顧客への説明態勢の整備、相談・苦情処理機能の強化				
(1) 顧客への説明及び相談・苦情処理体制の強化	1. 顧客説明マニュアル等の整備を図る 2. 苦情事例の分析、検討し、苦情等受付一覧表を作成し、営業店に還元する 3. 苦情等についてコンプライアンス委員会へ報告	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 苦情処理受付状況を部課店長会議にて報告 2. 苦情事例の分析、検討を行い、コンプライアンス委員会へ報告 3. 公正証書の取扱について、事務フロー等を作成し、説明体制の強化を図りました。 4. 与信取引に関する顧客への説明義務態勢について部課店長会議で周知いたしました。
6. 人材の育成				
(1) 企業の将来性や技術力を的確に評価できる能力の向上など人材の育成	1. 理事長が主催する若手幹部養成講座としての「いとう塾」や本部集合研修の開催 2. AFP、FP（ファイナンシャルプランナー）資格者養成 3. 外部研修への参加による職員のスキルアップ	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	I・2・(2)と同様

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況
		18年度上期	18年度下期	17年4月～19年3月
Ⅱ. 経営力の強化				
1. リスク管理態勢の充実				
(1) バーゼルⅡ 対応の総括	1. 自己資本比率の算出方法の精緻化 2. リスク管理の高度化 3. 情報開示の充実 4. 総合リスク管理委員会において、本部関係部署に対する対応状況の進捗チェックと内容を検討する	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 平成18年3月に発出された「中小・地域金融機関の総合的な監督指針」の改正に関する情報収集を実施 2. 全信協「新しい自己資本比率規制」（バーゼルⅡ）に関する説明会の金融庁監督局及び先進金庫対応事例の資料を収集し、本部部課長会議により、対応を検討しました。 3. 北海道共同事務センターの「バーゼルⅡ」説明会に参加し、システム概要の情報を収集しました。 4. 平成19年2月に新自己資本比率規制による試算を実施 5. 平成19年3月に条件緩和債権に係る基準金利を導入
2. 収益管理態勢の整備と収益力の向上				
(1) 収益管理態勢の整備と収益力の向上のための取組み	1. 財務データの蓄積 2. 信用格付の導入の検討	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 財務データの蓄積を実施 2. 信用格付については、信金共同事務センターと導入へ向け、打合せ会を実施しました。 3. 信金共同事務センター主催の信用リスク管理、信用格付支援システムに関する打合せ会議へ参加
3. ガバナンスの強化				
(1) 半期開示の内容の充実	1. 半期開示を継続して、全信協の内容検討結果により、内容を検討する	1. 半期ディスクロ誌に開示 2. 開示項目の検討	1. 左記取組みと同様	1. 平成17年3月期ディスクロ誌「レポート2005」およびミニディスクロ誌「ミニレポート2005」により、平成17年7月に開示を実施 2. 平成17年9月期、半期ディスクロ誌により貸借対照表、損益計算書の開示を含め平成17年11月に半期開示を実施 3. 平成18年3月期ディスクロ誌「レポート2006」およびミニディスクロ誌「ミニレポート2006」により、平成18年7月に開示を実施 4. 平成18年9月期、半期ディスクロ誌により貸借対照表、損益計算書の開示を含め平成18年11月に半期開示を実施

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況
		18年度上期	18年度下期	17年4月～19年3月
(2) 総代会の機能強化に向けた取組み	1. 年2回の地区別総代懇談会開催 2. 指定金融機関・収納代理金融機関収入役会議の開催 3. 各地区渡島会総会への理事長参加	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 平成17年度 第1回、第2回地区別総代懇談会開催（平成17年5月、6月、11月） 2. 平成17年6月29日 指定金融機関・収納代理金融機関収入役会議開催 3. 平成18年度 第1回、第2回地区別総代懇談会開催（平成18年6月、11月） 4. 渡島会活動の実施
4. 法令等遵守（コンプライアンス）態勢の強化				
(1) 営業店に対する法令等遵守状況の点検強化	1. 「自己チェックリスト」の活用 2. 階層別（管理職、一般職）研修の実施 3. 営業店におけるコンプライアンス担当者（部店長）による指導・啓蒙活動の実施 4. 自店定例検査にコンプライアンスの啓蒙活動に係る項目を追加する	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 平成17年6月1日、役職員による「自己チェックリスト」を実施 2. 平成17年12月15日、役職員による「自己チェックリスト」を実施 3. 平成18年1月10日、コンプライアンス担当者による会議の実施 4. 平成18年1月14日、コンプライアンスについての「本部集合研修」の実施 5. 自店定例検査項目を見直し、コンプライアンスの啓蒙活動に係る項目について検討中 6. 平成18年7月24日、平成18年12月28日、役職員による「自己チェックリスト」を実施 7. 平成18年8月16日、コンプライアンスについての「本部集合研修」の実施 8. 平成18年9月23日、コンプライアンスについての「本部集合研修」の実施 9. 平成18年9月23日、規程・事務改善委員会を開催し、自店定例検査項目の見直しを検討 10. 平成18年度コンプライアンス担当者によるコンプライアンス会議の実施 11. 平成19年1月28日、コンプライアンスオフィサー試験を受験

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況
		18年度上期	18年度下期	17年4月～19年3月
(2) 適切な顧客情報の管理・取扱の確保	1. 職員への個人情報に関する研修の実施 2. 個人情報管理に関するマニュアルの作成 3. 自店定例検査に個人情報管理に係る項目を追加する	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 全役職員への徹底を期するため、個人情報管理委員会を開催し、個人情報事務扱要領等の整備について検討 2. 平成17年12月16日、個人情報保護に関する要領を制定 3. 平成18年1月14日、個人情報保護に関する本部集合研修を実施 4. 平成18年8月19日、個人情報管理委員会を開催し、保有個人データ一覧表及び同データ廃棄の検討を実施 5. 規程・事務改善委員会において、自店定例検査に個人情報に係る項目を検討 6. 個人情報保護オフィサー資格2名取得 7. 部課店長会議において、本人確認法令の改正に伴う対応、与信取引に関する顧客への説明態勢及び保証意思確認について周知徹底
5. ITの戦略的利用				

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況
		18年度上期	18年度下期	17年4月～19年3月
(1) 顧客データベース拡充等による情報系システムの構築	1. 北海道共同事務センターの共同利用型情報系システムの検討 2. 共同システム運営機構による次期システムの情報収集	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 平成17年4月より200万円を限度として、偽造キャッシュカード補償保険を導入 2. 平成17年7月に「偽造・盗難カード被害時の届出受付先一覧」のホームページ掲載を実施 3. 平成17年11月よりATMにおける1日あたりの引出限度額を30万円に引下げを実施 4. 平成17年12月に全信協の「被害届出受付先等の周知先サイト」への掲載を実施 5. 平成18年2月に全銀協の「カード補償情報センター」へ加盟し、また、類推されやすい暗証番号登録先 6. 平成18年 3月に有限責任中間法人しんきん共同システム運営機構へ加盟 7. 平成18年10月、本部にコミュニケーションサーバを設置、信金共同事務センターの共同利用型新情報系システムを利用 8. 平成19年2月、WEBバンキングサービスの取扱開始に向け共同事務センターと打合せを実施し、平成19年4月より取扱開始予定 9. 平成19年3月、帝国データバンクより、企業照会システム（Σ）を導入し、融資開拓推進
6. 協同組織中央機関の機能強化				
(1) 市場リスクや収益性確保への取組み	1. 信金中金のALM・リスク管理に関する研修への参加 2. 余裕資金の信金中金商品による収益性の向上	1. 信金中金との情報交換	1. 左記取組みと同様	1. 平成17年9月、信金中金市場運用担当者会議に参加し、情報交換を実施 2. 平成17年10月、信金中金の一般債振替制度に関する会議に参加し、情報交換を実施 3. 平成18年 3月信金中金積立定期預金による運用を開始 4. 平成19年3月、信金中金主催の市場リスク・信用リスクの計測支援ツールについての操作研修に参加

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況
		18年度上期	18年度下期	17年4月～19年3月
Ⅲ. 地域の利用者の利便性向上				
1. 地域貢献等に関する情報開示				
(1) 地域貢献に関する情報開示	1. 開示項目の検討 ・地域経済活性化への取組みについて ・預金積金に関する事項 ・貸出以外の運用に関する事項 ・貸出金に関する事項 ・取引先への支援 ・文化的・社会的貢献に関する事項	1. 平成17年3月期ディスクロ誌に開示	1. 左記取組みと同様	Ⅱ・3・(1)と同様
(2) 充実した分かりやすい情報開示の推進	1. ミニディスクロ誌の内容を充実し、店頭備え置きを実施	1. 平成17年3月期ミニディスクロ誌に開示		Ⅱ・3・(1)と同様
3. 地域の利用者の満足度を重視した金融期間経営の確立				
(1) 利用者満足度向上に向けた取組み	1. 地域の特性等を踏まえた利用者満足度アンケート調査等の実施及びホームページ等による公表の検討	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 地域の特性等を踏まえた利用者満足度について、アンケート調査の原案を検討中
4. 地域再生推進のための各種施策との連携等示				
(1) 地域活性化に向けた取組み	1. TMO事業との情報交換や事業支援	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. TMO事業との情報交換を実施 2. TMO事業の支援を実施 3. 信金中金主催の地域振興支援実務研修に参加 4. 「北海道噴火湾森町ホタテフェア」に参加、支援いたしました。 5. 函館商工会議所と会員向けの融資制度「メンバーズ融資」の取扱開始 6. 森商工会議所と会員向けの融資制度「メンバーズ融資」の取扱開始
Ⅳ. 進捗状況の公表				
1. 進捗状況の公表				
(1) 進捗状況の公表	1. 個別計画の進捗状況を含め、要約として半期毎にホームページにて公表	1. 左記取組みと同様	1. 左記取組みと同様	1. 平成17年4月～平成19年3月までの進捗状況については、平成19年5月にホームページにて公表を予定しております